

まち☆ベジBOOK
2025 - 2026

町田の畑の採れたてを堪能！

大地のごちそう

南大谷産
オレンジ白蔵

野上町産
四葉ぎゅうり

上小山田町産
赤大根

南つくし野産
ミニトマト

真光寺産
レモン

園師町産
獅子柚子

下小山田町産
ターニアイ

上小山田町産
コールラビ

根岸町産
ハバネロ

小山町産
ごごみ

上小山田町産
食用菊

南町田産
アイスパラント

水戸西産
ブルーベリー

山崎町産
ノランツアーネ
ビステッカ
スバリオーレ

野上町産
紫白菜

本誌に掲載している情報は2025年3月現在のものです。

リサイクル適性(A)
この印刷物は印刷用の紙へリサイクルできます。

まち☆ベジBOOK 2025-2026 大地のごちそう

2025年3月発行

【発行・お問合せ】 町田市経済観光部農業振興課

町田市森野2-2-22 ☎042-724-2166

【刊行物番号】24-56 【企画・制作】美建企画株式会社

【協力】町田市農業協同組合

株式会社ポートエモーション内らぶふあみ事務局



この冊子は、17,000部生産し、1冊あたりの市価は133円です。職員作業費を含みます。133円のうち市価相は67円で、66円は町田市農業協同組合の寄付で賄っています。

まち☆ベジの収穫体験

4 小野路農園クラブ

子どもたちに食の大切さを知ってもらいたいという思いでさまざまな活動をしています。誰でも参加できる収穫体験イベントでは、自然豊かな畑で季節の野菜を親子で収穫できます。



収穫体験・体験農園



採れたよー！

5 おおるりファーム

森に囲まれた畑で季節の野菜を収穫したら、炊き込みご飯や鉄板焼き、夏には流しそうめんなど、田舎体験を満喫！



田舎体験

6 農業研修農場収穫体験

町田市の農業研修を卒業した修了生が作った、夏野菜やサツマイモの収穫を体験できます。スタッフが道具の使い方や収穫の仕方を教えてくれます。



夏野菜収穫体験



サツマイモ掘り

7 kitchen とまりぎ

「ヨリドコ小野路宿」の中にある古民家カフェ。小野路町産野菜などのこだわり素材を、その日ごとの店主たちが個性豊かなメニューに仕上げます。ランチは数量限定なので事前の電話確認がおすすめです。



ランチ&カフェ



Ramita coffee
バターチキンカレー

kakuro cafe
ランチプレート

まち☆ベジを

食べる

3 あした農場

畑で食べごろの野菜を案内してもらいながらその場で収穫できるガイドツアーのほか、体験農園として区画貸しもしています。誰でも気軽に参加できるイベントも不定期開催。



畑ガイドツアー・体験農園

まち☆ベジを知る

2 萩生田牧場

黒毛和牛を育てる萩生田牧場が年に6回開催する「食育プログラム」で、畜産について学べます。



食育プログラム

町田市の北部に位置する小野路町は江戸時代に宿場町として栄え、「にほんの里100選」にも選ばれた自然豊かな里山が広がる地域。1000年以上の歴史がある小野神社や鎌倉古道など、数々の歴史スポットが点在し、代々続く農家も多いエリアです。

谷戸や山間部には町田市の研修農場をはじめとする畑が広がり、収穫体験やワークショップ、竹林保全活動などさまざまな「農活」を楽しめるスポットが充実しています。四季折々の自然と歴史ロマンを感じながら、親子で「農さんぽ」を満喫できます。

1 小野路竹俱樂部

竹をテーマにみんなで楽しむことを目的に活動している「小野路竹俱樂部」。竹林整備をベースに、切り出した竹を使ったさまざまなイベントを企画しています。



詳細・お問い合わせは
小野路竹俱樂部 HPへ

タケノコ掘り



竹林の手入れ



竹を粉碎したチップを
発酵させた堆肥で
循環農業の輪も
広がっています

8 小野路宿里山交流館

江戸～明治時代に栄えた旅籠を改修した観光施設。物産販売コーナーには小野路町産の野菜や、手づくりのスイーツなどが並び、交流スペースでは小野路町産小麦の「小野路うどん」を堪能できます。



小野路うどん



小野路町の農家さんの
採れたて野菜



里山クッキー（竹炭）



① 竹を切り出す

② 皮をむいて包丁でカット



③ 茹であがった竹に塩をまぶす
この後は工場では仕上げます

まち☆ベジを 買う

歴史ロマンあふれる里山「小野路町」で

農さんぽ してみませんか

はたけ しんせん
畑が近い = 新鮮♪

食べ物（もの）がみんなの食卓（しょくたく）に届くまで時間（じかん）がかかればそのぶん鮮度（せんど）は落ち、おいしさも失（うしな）われます。朝（あ）に収穫（しゆかく）してその日のうちに店頭（てんとう）に並ぶことが多い「まち☆ベジ」なら、いつでも採（と）れたてのおいしさを楽しめます。



ちさんちしょう 地産地消は おいしい

まち☆ベジは町田で暮らす人と相性（あいしょう）GOOD!

「四里四方（よりのよほう）に病（やまい）なし」ということわざがあります。自分が暮らしている地域（きよち）で作られた作物（さくぶつ）を食べていれば元気（げんき）でいられるという意味（いみ）です。人の体（からだ）は住（す）んでいる土地（ふど）の風土（ふうど）や環境（かんきやう）と密接（みっせつ）に関係（かんけい）していて、同じ土地（ふど）で環境（かんきやう）に適（そ）応（おう）して育（そだ）つ作物（さくぶつ）は、そこに暮らす人の体（からだ）に合（あ）っているとされています。

元気

SDGsに
貢献（こうけん）

まち☆ベジは環境（かんきやう）にやさしい♪

消費地（しょうひち）から遠（はしよ）い場所で作（つく）られた作物（さくぶつ）は長い距離（きょり）を飛行機（ひこうき）や自動車（じどうしゃ）で運（はこ）ばれるため、地球温暖化（ちきゅうわんだんか）の原因（げんいん）とされる温室効果ガス（おんしきこうが）を大量（たいりやう）に排出（はいしゅつ）することになります。畑（はたけ）とお店の距離（きょり）が近い「まち☆ベジ」を食べることで、環境（かんきやう）への負担（ふたん）軽減（けいげん）につながりSDGsに貢献（こうけん）できます。



【SDGsとは】国連加盟（こくれんかみめい）193か国が2016年から2030年の15年間で達成（たっせい）するために掲（か）げた17の持続可能な開発目標（じぞくかのうなかいはつもくひょう）です。

ふゆ

しゅんぎく
11月～3月

かぶ
10月～5月

シクラメン
11月～1月

さといも
10月～3月

キャベツ
10月～7月

ブロッコリー
11月～4月

はる

たけのこ
4月～5月

まち☆ベジ
春夏秋冬

町田市では1年を通してさまざまな農産物が作られています

通年

バラ
通年

にんじん
ほぼ通年

こまつな
ほぼ通年

いちご
4月～5月

トマト
5月～8月

しいたけ（春）
3月～5月

じゃがいも
11月～12月

だいこん
10月～5月

たまご
通年

牛乳
通年

しいたけ（秋）
10月～11月

ほうれんそう
10月～5月

いんげん
7月

じゃがいも（新）
6月～7月

はくさい
10月～2月

さつまいも
9月～12月

かき
10月～11月

ピーマン
7月～11月

なす
6月～11月

えだまめ
7月～9月

おくら
7月～8月

ブルーベリー
7月～9月

きゅうり
6月～9月

たまねぎ
6月～8月

かぼちゃ
7月～8月

あき

ごぼう
10月～1月

くり
9月～10月

しょうが
7月～9月

ししとう
7月～9月

すいか
8月

なつ